

令和4年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立第三小学校

2. 令和4年度 学校における自己評価

立川市民科の取組の効果	<ul style="list-style-type: none">・より錦町を知り、錦町を大切にしたいという思いをもって取り組むことができた。・地域の方々と関わることで、地域づくりに参画しようとする児童を育成することができた。
立川市民科の取組の課題	<ul style="list-style-type: none">・取り組む内容について、地域や学校の実態に応じた検討が必要。・学期毎の内容と授業時数の細分化をし、ゴールまでの見通しをもつ。

3. 令和4年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
34.4%	32.0%	9.0%	1.9%	10.7%

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
41.4%	39.5%	2.7%	0.8%	15.4%